

宇久島の未来へ

第12号

発行人 宇久島みらいエネルギー合同会社

問合せ先 宇久島総合開発株式会社 tel.0959-57-2411

2023年3月発行



シーパークホテル跡地作業員宿舎完成

シーパークホテル跡地に建設を進めていた作業員宿舎が完成し、2023年1月より稼働しています。現在は20〜30人程度の作業員が入居していますが、今後、随時入居する予定です。

宿舎には食堂、入浴施設等を併設し、防犯対策として、門限を22時に設定するほか、宿舎内における防犯カメラの設置、管理人の常駐、警察OBによる夜間パトロールなどを実施しています。

また、シーパークホテルやその跡地を地域の皆様の憩いの場として活用するための検討を進めています。



シーパークホテル跡地作業員宿舎 全景

交直変換所の建設工事始まる

蒲浦地区に計画している交直変換所土木工事のための準備工事を進めています。この交直変換所は、島内の太陽光パネルで発電した交流の電気を直流に変換して海底ケーブルに送り出す設備です。

建設予定地内は仮囲いで囲み、交通整理員を配置します。工事車両については、通学時間を避けて走行します。また、適宜散水車にて路面清掃を行います。皆様にはご迷惑をお掛

け致しますが、安全確保に努めて参りますので、ご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。



▶ 作業員宿舎 食堂の様子



▶ 作業員宿舎 居室の様子



▶ 交直変換所 準備工事の状況

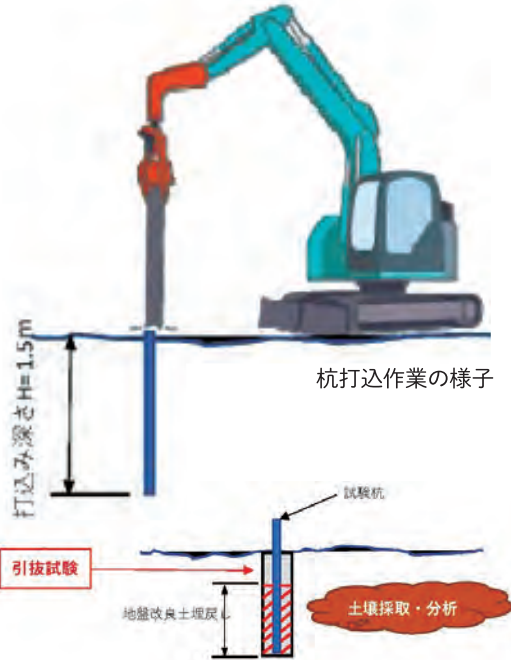


▶ 交直変換所 完成イメージ

パネル架台杭の引抜試験・ 土壌調査を実施します

4月より、島内各所にて太陽光パネルを支える架台に使用する杭の引抜試験・土壌調査を実施します。杭の引抜試験は、打ち込んだ杭を一定の力で引っ張り耐久性を評価する試験です。また、土壌調査は、杭周辺の軟弱地盤に対して地盤改良を行った際に、周辺環境への影響がないことを確認するための調査で

す。いずれも10月頃まで継続して実施する予定です。



引抜試験と土壌分析

太田江地区パネル先行設置エリアにて、 牧草の生育環境をモニタリングしています

太田江地区パネル先行設置エリアにて耕作を進めている牧草（イタリアン・ジャイアント）の育成状況に関して、科学的データの取得を進めています。具体的にはセンサーを複数箇所設置し、日射量、土壌温度、土壌の含水量、電気伝導度、水溶性塩類のデータ比較を行っています。この取り組みは九州大学との共同研究の一環として行っているもので、播種した昨年10月から収穫が終了するまで実施する計画です。今後、取得したデータを基に、分析と対策を行う予定です。



牧草の生育環境のモニタリングの様子

継続的に環境保全活動を実施しています

実施した環境影響調査において、宇久島内に重要な動植物種が確認されています。これらの種を保全するため、保全区域を選定し、専門家にお願ひしてモニタリング調査を継続的に行なっています。

その結果、2022年11月に移植

ミソリ近似種は、順調に成長しています。専門家から、「移植後の発芽率は通常3割程度だが、今回の移植は10割の発芽が想定されており、9月頃には開花するだろう。」との言葉を頂きました。引き続き、専門家による動植物種のモニタリング調査を行って参ります。

調査を行って参ります。



移植先にて発芽したムジナノカミソリ近似種

商品
募集中

47CLUB(よんななくらぶ)で
宇久島の逸品を紹介
掲載可能な宇久島の一品を
募集しています!

ばりよか商店

<https://www.47club.jp/41M-000179wuv>



今後も、「食」を通じた宇久島の魅力を紹介していく予定です。
商品掲載にご関心のある方からのご連絡をお待ちしています。

問合せ先

宇久島総合開発株式会社
tel.0959-57-2411